

令和時代のものづくりとデジタルエンジニアリング ーデジタルなものづくりでできること、できないことー

- 日時 令和3年2月18日（木）13:30～15:30
- 場所 インターネット上（WebEx）
- 主催 長野県精密加工技術研究会／日本塑性加工学会 長野ブロック

～ 参加のおすすめ ～

昨今は新型コロナウイルス感染拡大により、国内の製造業は大きな影響を受けており、これまで以上に製造業のデジタル化（AI・IoT技術の活用）による生産性の向上が求められています。DX(デジタルトランスフォーメーション)と言われても企業への適用はどのように進めればよいのか、人とデジタルの関わり方は事例展開が充分になされてきていないのが実情です。

そこで、本講習会では令和時代のものづくりとデジタルエンジニアリングと題し、デジタルなものづくりでできること／できないことについて、塑性加工技術の高度化手法に関する研究事例等を交えながら富山大学教授の白鳥智美先生にご講演いただきます。

多くの皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

1 内容及び講師（講演時間には休憩・質疑応答を含みます）

時間	内容	講師
13:30 ～ 15:30	①令和時代のものづくりとデジタルエンジニアリング ・昭和、平成を振り返り、令和時代は何が変わるのか？ ・デジタルなものづくりでできること、できないこと ②高生産性と高耐久化を実現するための塑性加工技術の高度化手法 ・工具、被加工材、解析技術 ・産学官連携による技術開発、研究開発 ・人材教育 等々	富山大学 学術研究部工学系 機能材料加工学講座 教授 白鳥 智美 先生 (元株小松精機工作所)

2 参加費

会 員：無料， 非会員：¥2,000/人

3 申込方法

電子メールかファクシミリにてお申し込みください。電子メールでお申し込みの場合は、申込書の内容を送信してください。

【申込先】

長野県工業技術総合センター 精密・電子・航空技術部門 加工部内
長野県精密加工技術研究会事務局 担当：小松 (information@seikaken.org)
電話 (0266)23-4052 (直)，ファクシミリ (0266)23-9081

4 申込期限：2月15日（月）

参加申込書

貴社名

電話番号

所属部課	氏名	Eメール

*頂いたデータについては本講演会でのみ使用し、他の用途には一切使用いたしません。

記入いただいた個人情報を、参加者名簿（会社名、所属部課、氏名）の形で講師に提供させていただきます。